

## みやぎ中小企業チャレンジ応援基金事業支援事例

<b>(株)セッションブル</b> 仙台市青葉区一番町2-7-5飯田ビル2階	素材・技術・デザインにこだわった世界初のプレミアムギター
---	------------------------------

## ○会社概要

【設立】平成26年6月6日 【資本金】3,240万円 【従業員】6名  
 【事業内容】エレキギター・ベースの製造及び販売

## ○基金活用の概要

エレキギター市場に新たに参入するため、既存の製品とは一線を画し、所有することに価値観を見いだす新たなユーザー層に向けたこれまでとは全く違う設計、素材、デザインを取り入れる新製品を開発した。開発には独自のコネクションに加え宮城県産業技術総合センターに相談。また、ボディとネックの結合には岩手県気仙地方に受け継がれる宮大工の伝統技術を採用。パーツの一部には東北大学金属材料研究所の千葉教授が開発した新金属を活用している。



## ○今後の展開

高額製品でありながら半年で25本の販売実績。ECサイトを通じてアメリカなど海外からの注文もあり。現在、異業種の高級品を扱うショップでの展示販売を推進。また、富裕層向けと並行し一般ユーザー向けのブランドを立ち上げ。

<b>(株)TBA</b> 住所 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-40 T-Biz 307号室	誰でも何処でも簡単に検査が可能 新開発技術で完成させた遺伝子検査キット
--	--

## ○会社概要

【設立】平成25年7月1日 【資本金】6,350万円 【従業員】7名 【事業内容】遺伝子検査の研究・開発・販売

## ○基金活用の概要

同社が開発した検査紙(PAS)を用いた各種遺伝子検査であるSTH-PAS法の需用拡大を目指すため、フィリピン等で検査ニーズの大きいデング熱ウイルス用キットの開発に着手。キットの開発にあたっては東北大学などと3件の共同研究を実施し、デング熱ウイルス検査キットの完成とともに、Probe-STH法という新たな遺伝子検査技術の確立に成功したものの。

## ○今後の展開

現在、他の医療診断用検査キットの開発が終了。各種食中毒菌検査や食品の品質検査等の開発も進んでいる。日本のキットメーカーとは取引が開始され、売上げは伸長。中国等のキットメーカーからのオファーもあり海外販路開拓も進んでいる。



<b>(有)テクノ・キャスト</b> 住所 大崎市古川稲葉字前田3-10	医療現場の切実なニーズから誕生 腎部分切除トレーニング用モデル
---	------------------------------------

## ○会社概要

【設立】平成元年11月1日 【資本金】700万円 【従業員】12名 【事業内容】義歯製作、生体模型製造販売

## ○基金活用の概要

順天堂大学泌尿器科の教授からの相談がきっかけとなり腎部分除去の手術練習トレーニング用モデルを開発。開発にあたっては医療現場の実態に沿ったより適切な練習モデルであることを念頭におき、他社製品との差別化を図った。また、金型製作に関して宮城県産業技術総合センターと連携。

## ○今後の展開

同モデルは開発終了と同時に販売を開始。順天堂大学の協力で度国内外の学会で積極的な紹介を行った。また、香港で開催されたアジア泌尿器科学会では同モデルのポスターが評価されている。同社においても国内外の学会や展示会にサンプル提供を実施し、海外で採用実績を積み重ねて国内でのシェア拡大を図っている。

